

アデル・カーズ株式会社

お客様・世界・社員への想いをつなぐSDGsの取り組み

【取組み内容】

『お客様への想い (Comfortable Car Life) 』

- ・1台1台を大切にするアフターサービスの充実
- ・電動車の販売促進
- ・CO2排出量の削減

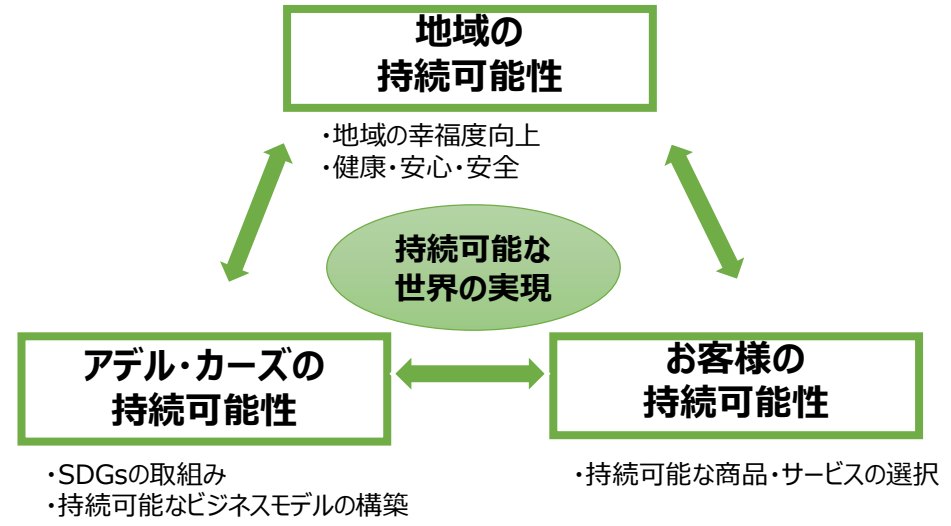
『世界への想い (Sustainable World) 』

- ・地下水保全活動への取組み
- ・地域の協賛・寄付・スポーツ振興
- ・ボランティア活動参加

『社員への想い (Diversity Management) 』

- ・育児休業明けの継続就業が可能な環境づくり
- ・健康経営優良法人への取組み
- ・ダイバーシティ推進

アデル・カーズの目指す姿



評価項目ごとの取組みの特徴・ポイント

| | |
|-----|--|
| 普遍性 | 県内自動車ディーラーとして初のカーボンニュートラル宣言を行い、二酸化炭素排出量の可視化も実施。2030年までに電動車（EV・PHEV）の販売300台の目標を掲げ、既に2024年7月時点で103台の販売を達成しています。これらの取り組みは地域企業のロールモデルとなるような取り組みです。 |
| 包摂性 | 女性活躍推進室を設置し、キャリア支援や職場環境の改善、育児と仕事の両立を支援。定期的にニュースレターを手作りで作成、発刊し、育児休暇中の社員にも配布し、育児に関する悩みや出来事等を掲載し共有することで、育児からの孤立を防止。全ての社員が平等に機会を得られる環境作りを進めています。 |
| 協働性 | 「こどもまんなかプロジェクト」においては、熊本市、肥後銀行、地元企業、学生と連携し、地域を巻き込んだプロジェクトで、年々賛同いただく地元企業が増加傾向にあり、活動の「輪」が更に広がっています。 |
| 統合性 | カーボンニュートラル、地下水保全活動、電動車拡販、「こどもまんなかプロジェクト」の実施とこれらの当社の取り組みは、環境・社会・経済の3分野における課題を統合的に解決する取り組みであるといえます。 |
| 透明性 | 社内においては社内報を定期的に発行により、従業員とその家族との社内コミュニケーションに活用されている他、社外ではESGファイナンスを導入し、定期的に外部からのモニタリングを受け、公表する事で透明性を確保しています。 |

貢献するSDGsのゴール

